



セントラル愛知交響楽団オペラセミステージシリーズ Vol.1

DON GIOVANNI

モーツァルト 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」
(セミステージ方式 演出・字幕付き)

ドン・ジョヴァンニ

宮本 益光
(バリトン 構成・演出)

指揮/角田 鋼亮
(常任指揮者)

女たらしドン・ジョヴァンニ。 “衝撃のラスト”が 待っている!!

2023. 5/20(土)

15:00開演(14:15開場) 17:20終演予定

刈谷市総合文化センター アイリス 大ホール

<全指定席>

S席7,000円 A席5,000円 B席4,000円
C席3,000円/U25席1,500円

一般販売 2月10日(金)10:00~

- ※未就学児入場不可
- ※U25席は公演日に25歳以下、要身分証明書、B席C席からお選びいただけます。
(取扱所:セントラル愛知交響楽団・刈谷市総合文化センター・チケットぴあ・ローソンチケット・名鉄ホールチケットセンター)
- ※車いす席をご希望の方は刈谷市総合文化センターまでお問い合わせください。車いす介添えの方は1名まで無料です。
- ※託児サービス有り。託児サービスの詳細はBabyStep保育園(0566-24-7022)まで。(有料)
- ※やむを得ない事情で公演の中止または出演者が変更になる場合がございますので、ご了承ください。



ナレーション/
長谷川 初範



騎士長
伊藤 純
(バス)



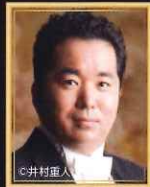
ドンナ・アンナ
針生 美智子
(ソプラノ)



ドン・オッターヴィオ
望月 哲也
(テノール)



ドンナ・エルヴィーラ
文屋 小百合
(ソプラノ)



レポレッロ
原田 圭
(バリトン)



マゼット
近藤 圭
(バリトン)



ツェルリーナ
三井 清夏
(ソプラノ)



管弦楽/セントラル愛知交響楽団

主催/刈谷市・刈谷市教育委員会
刈谷市総合文化センター(指定管理者:KCSN共同事業体)
公益社団法人セントラル愛知交響楽団

特別協賛/ ガイド

- チケット取扱所
- セントラル愛知交響楽団 052-581-3851 (10:00~17:30)
 - セントラル愛知交響楽団HP <http://www.caso.jp/>
 - 刈谷市総合文化センター窓口 (10:00~21:00)
 - 刈谷市総合文化センターHP <https://kariya.hall-info.jp/>
 - チケットぴあ (Pコード:234-355) <https://t.pia.jp/>
 - ローソンチケット (Lコード:43798)
 - 愛知芸術文化センタープレイガイド 052-972-0430
 - 名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755
 - 刈谷駅前観光案内所

刈谷市総合文化センター アイリス
KARIYA Cultural Center
TEL 0566-21-7430 <https://kariya.hall-info.jp/>

セントラル愛知交響楽団事務局
TEL 052-581-3851 <http://www.caso.jp>
(10:00~17:30 土日祝休)



『ドン・ジョヴァンニ』、 3大オペラで最もドラマチック。

オペラ演奏を得意とする指揮者 角田鋼亮&セントラル愛知交響楽団が、東京二期会メンバーで、モーツァルトのオペラを知り尽くした最強のアンサンブルMSJ(モーツァルト・シンガーズ・ジャパン)と、ついに共演!モーツァルト3大オペラ(フィガロの結婚、ドン・ジョヴァンニ、魔笛)の中で最もドラマチックなオペラをセミステージ方式*でぎゅっと凝縮!オペラ通の方、初めてオペラに触れる方にもお楽しみいただけます。東京二期会の「ドン・ジョヴァンニ」でオペラデビューして以来、長年この役に取り組んできたバリトン歌手・宮本益光は、今回も3人の女性たちをどうやって誘惑するのか?従者レポレッロが歌う「カタログの歌」や、婚礼中の花嫁ツェルリーナをくどく「シャンパンの歌~酒が頭にまわるまで」など、有名なアリアが次々に繰り出されるドラマチックな冒頭から、喜劇へ、そしてラストの悲劇へと、目の離せない2時間。角田鋼亮指揮、セントラル愛知交響楽団の演奏でお楽しみください。

*セミステージ方式:衣装を纏い、振付あり、字幕・演出付きの演奏会形式。



指揮/角田鋼亮(常任指揮者)

東海高校卒業後、東京藝術大学大学院指揮科ならびにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年第4回カラヤン生誕100周年記念の同コンクール第2位。ベルリン・コンツェルトハウス管、N響、都響、読響、東響、東京フィル、名古屋フィル、大阪フィル等と共演。2016-2020年、大阪フィル指揮者。現在、セントラル愛知響常任指揮者、仙台フィル指揮者のポジションを務めており、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拡げている。

MOZART SINGERS JAPAN (MSJ)

2018年1月27日、彼の声楽作品を愛するオペラ歌手、ピアニストにより結成されたチームである。モーツァルトの全オペラ作品を、ピアノ伴奏でレパートリーとすることを目標に活動をスタート。2018年は『コジ・ファン・トゥッテ』、2019年は『ドン・ジョヴァンニ』『バステアンとバステエンス』『聖墓の音楽』、2021年には『フィガロの結婚』をレコーディングした。レコーディング活動だけでなくコンサート活動も活発に展開。2022年2月には、銀座王子ホールで『ドン・ジョヴァンニ』を上演した。CDはこれまでに『コジ・ファン・トゥッテ』『ドン・ジョヴァンニ』『バステアンとバステエンス』『聖墓の音楽』『フィガロの結婚』をリリース。

ナレーション/長谷川初範

北海道生まれ。1977年に今村昌平制作の舞台『ええじゃないか』で主演に抜擢。78年にドラマ『飢餓海峡』でデビュー後、ドラマ『101回目のプロポーズ』など話題作に多く出演。オペラの造詣も深い。主な出演作に、舞台『ロミオとジュリエット』(12/ジョナサン・マンビエ演出)、『テンペスト』(14/白井晃演出)、『No.9-不滅の旋律』(15-18-20/白井晃演出)、『ピサロ』(20-21/ウィル・タケット演出)、『グッドピープル』(21/鶏山仁演出)。

管弦楽/セントラル愛知交響楽団

1983年に発足。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。2023年40周年を迎える。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。「超!有名曲」「Wコンチェルト」に加え「オペラセミステージ」の新たなシリーズも開始する。



マーシー山本教授によるレクチャー講座 ~100倍楽しめる「ドン・ジョヴァンニ」~

2023年 4/16(日) 14:00~15:30

会場: 刈谷市総合文化センター4階 401・402研修室

講師: マーシー山本教授

定員: 70名

募集期間: 2023年3月1日(水)~15日(水)<必着>

※定員に達しない場合、締め切り後も受付します。

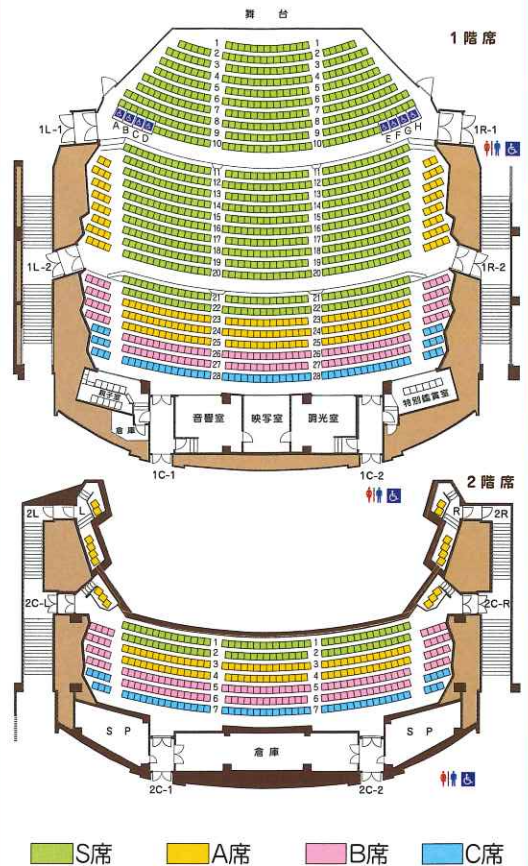
応募方法: 詳しくは、刈谷市総合文化センターHPをご参照ください。



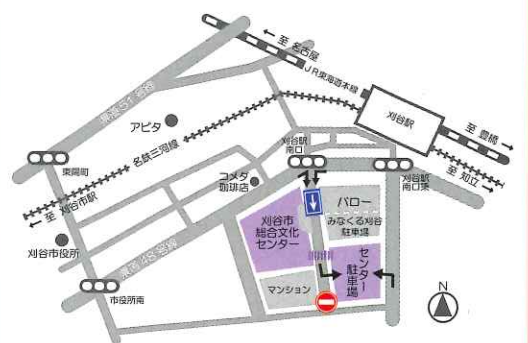
客席のご案内

刈谷市総合文化センター アイリス
KARIYA Cultural Center

大ホール



アクセス



- 鉄道: JR東海道本線・名鉄三河線刈谷駅南口よりウイングデッキ直結徒歩3分
- お車: 伊勢湾岸自動車道豊明ICより約20分/豊田南ICより約25分
※駐車台数には限りがあります。
※なるべく公共交通機関をご利用ください。

感染症対策ご協力のお願い

- 会場内でのマスク着用・検温・手指消毒にご協力ください。
- 体調不良の場合はご来場をお控えください。
- 出演者への面会をご遠慮ください。
- 会場内の換気を強化しているため、客席内の温度が低い場合があります。温度調整が可能な服装でお越しください。

※2022年12月現在の対策です。変更となる場合があります。